

# 第 52 回全国学校体育研究大会東京大会 開 催 要 項

《 第 二 次 案 内 》

## 1 趣 旨

スポーツ基本法の制定及びスポーツ基本計画の策定により、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフの実現に向けた学校体育の役割が明確になった。それにより、児童期から青年期までを見通し、幼稚園では「遊びを中心とした体を動かす楽しさ」、小学校では「基本的な動きに幅広く取り組む楽しさ」、中学校では「各領域の特性や魅力に触れる楽しさや喜び」、高等学校では「自分に合った運動を選び深める楽しさや喜び」を味わえるようにするため、発達段階のまとまりを踏まえた系統性のある指導の必要性が顕著になった。

今大会では、「発達段階を重視した全体計画」、「課題解決的な保育・学習の過程」、「規準を明確にした評価」を重視して、幼児・児童・生徒一人一人に運動の特性に応じた運動の楽しさを味わわせることによって、意欲的に運動に取り組み、自ら考えたり工夫したりすることができる学習の在り方を追究することとした。この学習の積み重ねによって、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付けさせる体育学習の実現を図ることができる。

また、大会主題を受けた分科会ごとの研究主題を設定することにより、現在の運動的な遊びや体育科・保健体育科の学習に求められている姿を東京の具体的な研究として発表し、その成果を聞きたいと考える。

## 2 大会主題

「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付ける体育学習」

### 幼稚園研究主題

「健康な心と体を育てる運動遊び」 ～運動遊びの環境と指導の工夫を通して～

### 小学校研究主題

「運動の楽しさや喜びを味わい、意欲的に実践する力を身に付ける体育学習」

### 中学校研究主題

「運動の特性や魅力に応じて楽しさや喜びを味わい、  
自主的に実践する力を身に付ける体育学習」

### 高等学校研究主題

「運動を合理的・計画的に実践する力を、自主的・主体的に身に付ける体育学習」

### 特別支援学校研究主題

「個々の障害の状態に配慮した適切な運動の経験を通して  
明るく豊かな生活を営む力を身に付ける体育学習」

3 主 催 文部科学省 公益財団法人 日本学校体育研究連合会

4 共 催 等 東京都教育委員会 東京都国立幼稚園長会  
東京都小学校体育研究会 東京都公立中学校保健体育科研究会  
東京都高等学校保健体育研究会 東京都立特別支援学校長会  
千代田区教育委員会 中央区教育委員会(後援) 港区教育委員会  
台東区教育委員会 墨田区教育委員会 杉並区教育委員会(後援)  
葛飾区教育委員会 江戸川区教育委員会 府中市教育委員会(後援)  
調布市教育委員会(後援) 町田市教育委員会(後援)

※ 申請中の教育委員会を含んだ予定団体

5 主 管 第52回全国学校体育研究大会東京大会実行委員会

6 期 日 平成25年11月14日(木)～11月15日(金)

## 7 会 場

(1) 全体会会場(第1日) 両国国技館(東京都墨田区横網一丁目3-28)

(2) 分科会会場(第2日) 東京都内17会場

		領 域 ・ 講 師
<u>幼 稚 園</u>	第1分科会 江戸川区立船堀幼稚園	東京福祉大学准教授・小谷川元一
	健康	
<u>小 学 校</u>	第2分科会 中央区立久松小学校	
	体づくり運動(低)・水泳	東海大学准教授・大越 正大
	第3分科会 港区立港南小学校	
	ボール運動	早稲田大学准教授・吉永 武史
	第4分科会 台東区立黒門小学校	
	体づくり運動(高)	安田女子大学教授・徳永 隆治
	第5分科会 杉並区立天沼小学校	
	体づくり運動(中)	桐蔭横浜大学教授・松本格之祐
	第6分科会 葛飾区立葛飾小学校	
	器械運動	宮崎大学教授・三輪 佳見
	第7分科会 府中市立府中第十小学校	
	表現運動 ノートルダム	清心女子大学講師・安江 美保
	第8分科会 調布市立第三小学校	
	ゲーム	国士舘大学教授・細越 淳二
	第9分科会 町田市立南第四小学校	
	陸上運動	愛媛大学准教授・日野 克博
	第10分科会 東京学芸大学附属竹早小学校	
	ゲーム	東京学芸大学教授・松田 恵示
<u>中 学 校</u>	第11分科会 千代田区立麴町中学校	
	器械運動・球技	東京学芸大学准教授・水島 宏一
	第12分科会 港区立御成門中学校	
	ダンス・武道《柔道》	秋田大学教授・三戸 範之
	第13分科会 墨田区立両国中学校	
	体づくり運動・体育理論	筑波大学教授・菊 幸 一
<u>高 等 学 校</u>	第14分科会 東京都立飛鳥高等学校	
	球 技	立命館大学教授・大友 智
	第15分科会 東京都立東高等学校	
	ダンス	愛媛大学教授・牛山眞貴子
<u>特 別 支 援 学 校</u>	第16分科会 東京都立文京盲学校	
	球 技	筑波大学教授・澤 田 晋
	第17分科会 東京都立調布特別支援学校	
	体づくり運動	こども教育宝仙大学教授・松原 豊

※ 内容の詳細は、各校ホームページでご確認ください。

## 8 参加対象

- (1) 全国の幼稚園，小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校の教員並びに保健体育行政関係者
- (2) 社会体育等の指導者及び大学等の研究者
- (3) 一般参加者

## 9 内 容

### (1) 全体会会場 (第1日)

- ① 開会式
- ② 表彰式
- ③ 基調報告
- ④ 解 説 「学習指導要領と体力向上」  
石川 泰成 (文部科学省スポーツ・青少年局体育参事官付教科調査官)
- ⑤ シンポジウム 「健やかな体の育成を目指して」  
コーディネーター 白旗 和也 (日本体育大学教授)  
シンポジスト 山口 由美子 (神奈川県秦野市立本町幼稚園副園長)  
関口 亮治 (東京都足立区立新田小学校主幹教諭)  
田村 新一 (秋田県大館市立東中学校教諭)  
後藤 晃伸 (愛知県立一宮高等学校《定時制》教諭)  
内田 匡輔 (東海大学専任准教授)
- ⑥ 特別講演 「スポーツの振興と学校体育への期待」  
講演者 張 富士夫 (トヨタ自動車株式会社社長・日本体育協会会長)

### (2) 分科会会場 (第2日)

- ① 公開授業・保育
- ② 研究発表・研究協議
- ③ 指導講評
- ④ 閉会式

## 10 日 程

11月14日	受付	開会式	表彰式	基調報告	昼食	アトラクション等	解説	シンポジウム	特別講演	
	9:30	10:00	10:40	11:30	12:10	12:45	13:10	14:00	15:50	17:00
11月15日	受付	公開授業 保育			昼食	研究発表 研究協議	指導講評	閉会式		
	9:00	9:30			12:00	13:00		15:00		

[注] 1 第2日(分科会)の日程は、会場により多少の違いがあります。

2 公益財団法人日本学校体育研究連合会理事・評議員、都道府県代表者会議は、11月13日(水)14時から江戸東京博物館1階会議室にて合同で実施します。

11 参加費 5,000円(追加研究紀要代2,000円) 大学生(院生)3,000円

## 12 参加申込

できるだけ各都道府県の事務局や、学校で参加者のとりまとめを行い、取扱旅行者ホームページ(学体連[<http://www.gakutairen.jp/>]ホームページより9月から接続できます)でのお申し込みをお願いいたします。  
締切10月23日(水)17時まで

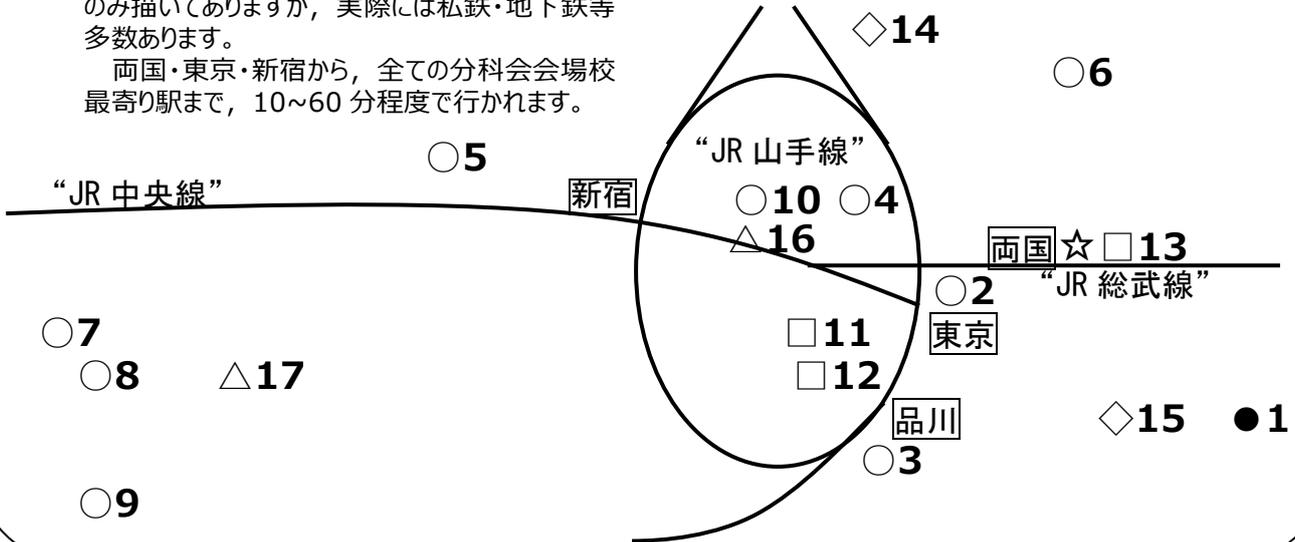
## 13 宿 泊

宿泊については、取扱旅行者を通じて大会実行委員会で宿舎を確保、お世話する予定です。必要な場合は、参加申込と同時に申し込みください。

## 14 会場案内

ほとんどの会場が、鉄道等公共交通機関で行っていただけますが、都内各地に分散しています。各校ホームページ（「学体連」HPとリンク）で所在地、交通手段等をご確認の上、宿泊施設からの所要時間をお考えください。

※ 学校の位置はおよその位置です。路線は JR 線のみ描いてありますが、実際には私鉄・地下鉄等多数あります。  
両国・東京・新宿から、全ての分科会会場校最寄り駅まで、10~60分程度で行かれます。



全体会場	☆	両国国技館	JR 総武線・都営大江戸線「両国」
幼稚園	● 1	江戸川区立 船堀幼稚園	都営新宿線「船堀」
小学校	○ 2	中央区立 久松小学校	JR 総武線快速「馬喰町」 東京メトロ日比谷線「人形町」 都営浅草線「東日本橋」 他
	○ 3	港区立 港南小学校	JR 山手線他・京浜急行電鉄「品川」駅 東京モルレル・りんかい線「天王洲アイル」 他
	○ 4	台東区立 黒門小学校	JR 山手線「御徒町」 東京メトロ銀座線「上野広小路」・千代田線「湯島」 他
	○ 5	杉並区立 天沼小学校	JR 中央線・東京メトロ丸ノ内線・東西線「荻窪」
	○ 6	葛飾区立 葛飾小学校	京成本線・京成押上線「青砥」
	○ 7	府中市立 府中第十小学校	西武多摩川線「多磨」 京王線「多磨霊園」
	○ 8	調布市立 第三小学校	京王線「西調布」
	○ 9	町田市立 南第四小学校	JR 横浜線「成瀬」
中学校	○ 10	東京学芸大学附属竹早小学校	東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」 東京メトロ南北線・都営三田線・大江戸線「春日」
	□ 11	千代田区立 麹町中学校	東京メトロ半蔵門線・有楽町線・南北線「永田町」・丸ノ内線・銀座線「赤坂見附」
	□ 12	港区立 御成門中学校	都営三田線「御成門」 東京メトロ日比谷線「神谷町」
高等学校	□ 13	墨田区立 両国中学校	JR 総武線・都営大江戸線「両国」
	◇ 14	東京都立 飛鳥高等学校	JR 京浜東北線「王子」 東京メトロ南北線「王子神谷」
特別支援学校	◇ 15	東京都立 東高等学校	東京メトロ東西線「南砂町」
	△ 16	東京都立 文京盲学校	JR 総武線・東京メトロ有楽町線・南北線・東西線・都営大江戸線「飯田橋」
	△ 17	東京都立 調布特別支援学校	京王線「調布」駅

## 15 問い合わせ先

第52回全国学校体育研究大会東京大会実行委員会事務局  
荒川区立第五（はびた）峡田小学校内 担当：校長・石塚 吉之  
TEL. 03-3895-3177 FAX. 03-3819-6808  
〒116-0001 東京都荒川区町屋 3-17-24